

【給湯機器まわり】

ガス給湯器・石油給湯機

チェック欄には、不具合の兆候がない場合は√点を
兆候がある場合は×を記入してください。



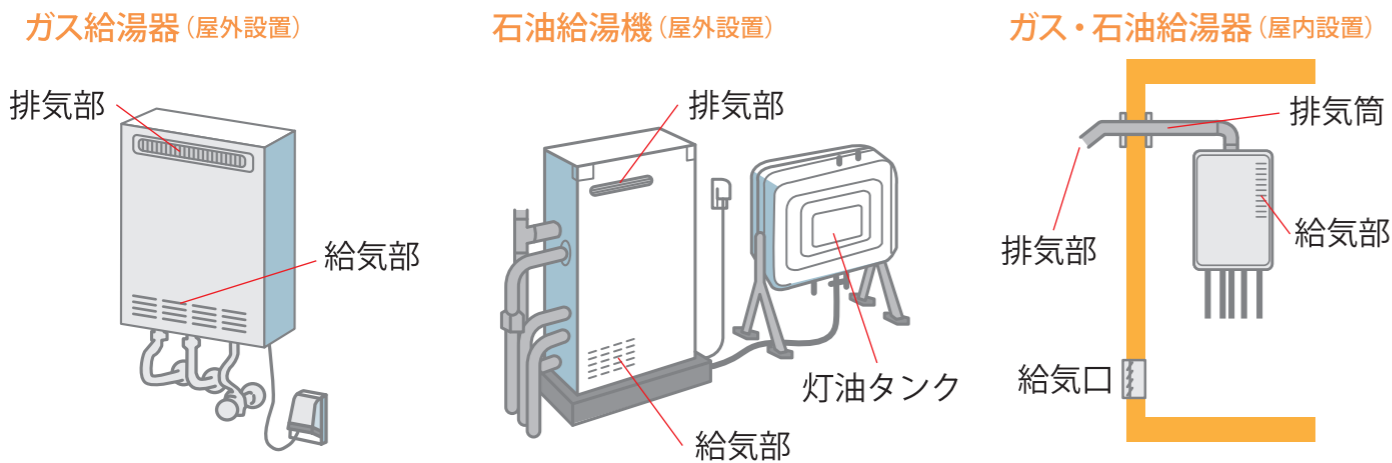
ガス・石油給湯機が屋内にある場合は、空気の供給と排気ガスの屋外への排気の確保が大切になります。給気口・給排気筒（排気筒）・換気扇等の空気や排気ガスが流れる部分を特に注意しましょう。リモコンにエラー表示が出た場合は、取扱説明書等の指示に従ってください。※チェック時には安全にも配慮してください。

②変色、さび、穴あき、変形のチェック

①給気部、排気部のつまり、すす付着のチェック

ガス小型給湯器（屋内設置）の場合

①排気部のつまり、すす付着のチェック

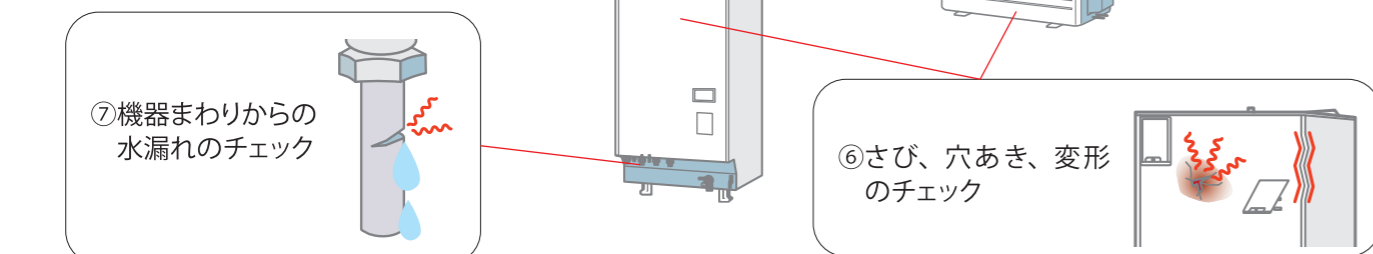


③機器まわりからの水漏れのチェック

④機器、給気部・排気部まわりに障害物がないか

⑤ガス・灯油のにおい、運転音の異常のチェック

電気給湯機 （ヒートポンプ式給湯機）



	重大事故につながる点検項目	アイコン	チェック	想定される事故や不具合、一時対応など
ガス・石油給湯機	① 給気部、排気部のつまり、すすの付着		<input type="checkbox"/>	使用を中止し、ガス・石油・水の供給を止め、メーカー・販売店に相談する
	② 機器本体および排気筒に変色、さび、穴あき、変形がある		<input type="checkbox"/>	使用を中止し、ガス・石油・水の供給を止め、メーカー・販売店に相談する
	③ 機器まわりからの水漏れ		<input type="checkbox"/>	使用を中止し、ガス・石油・水の供給を止め、メーカー・販売店に相談する
	④ 機器まわり、給気部・排気部まわりに障害物		<input type="checkbox"/>	障害物を取り除く
	⑤ ガス・灯油のにおいがする。運転音が異常		<input type="checkbox"/>	使用を中止し、ガス・石油・水の供給を止め、メーカー・販売店に相談する
電気給湯機 （ヒートポンプ式給湯機）	⑥ 機器本体にさび、穴あき、変形がある		<input type="checkbox"/>	見つけたら、メーカー・販売店に相談する
	⑦ 機器まわりからの水漏れ		<input type="checkbox"/>	使用を中止し、電気・水の供給を止め、メーカー・販売店に相談する

機種（品番）により部品の有無・形状が異なります。詳細は取扱説明書をご参照又はメーカーにお問い合わせください。

アイコン説明

そのまま放置することで、**発火**の恐れがある状態を意味します。

そのまま放置することで、**漏水**の拡大により家財を傷める恐れがある状態を意味します。

そのまま放置することで、**漏電**する恐れがある状態を意味します。

そのまま放置することで、**一酸化炭素中毒**を起こす恐れがある状態を意味します。（屋内設置の場合）

〈ご使用開始年〉

<input type="checkbox"/> ガス給湯器	年
<input type="checkbox"/> 石油給湯機	年
<input type="checkbox"/> 電気給湯機	年

〈メモ欄（メーカー名、点検年月日など）〉

※機器のイラストは一例です。給気部・排気部の位置は取扱説明書をご参照下さい。

主に重大事故につながる恐れが多い事例を掲載しています。このほかの詳しい点検項目は、リビングアムニティ協会『自主点検表』をご覧ください。